

第 41 回 私立大学の教育・研究充実に関する研究会

《短期大学の部》

実施要項

主催 一般財団法人 私学研修福祉会

協力 日本私立短期大学協会

◎ 目的 ◎

この研究会は、私立短期大学がそれぞれの「建学の精神」に基づいて、各私立短期大学の特色を発揮するとともに、教育・研究の質の画期的充実を図る方途を探究することを目的とする。

◆◆ 研究課題 ◆◆

『教育・研究充実のための外部資金の導入』

2018年問題と言われてきた年を迎え、多くの短期大学は入学者減の傾向に死力を尽くして立ち向かっている。短期高等教育機関の必要性を感じ、様々な努力が各短期大学で行われている傍らで、定員割れとなっている短期大学には経常費補助金の大幅削減が実施される。この厳しい状況で短期大学に求められることは、教育の質を高め、学生満足度を上げ、次年度の入学者数を増やす努力と教育・研究を通して学納金以外の収入を増やすことではないだろうか。

今回の研究課題は外部資金の獲得に焦点を当て、どのような方法でどのように獲得するのかを考える場としたい。今、短期大学は各大学の知恵を共有し、短期高等教育機関の永続について一丸となって取り組む時代に入っている。講演、参考事例を拝聴し、分科会で意見交換し、自学の発展につなげていただきたい。

◆ 研究期間 《平成30年11月5日(月)》

◆ 会場 東京 市ヶ谷「アルカディア市ヶ谷」(私学会館)

所在地：〒102-0073 東京都千代田区九段北4丁目2番25号
TEL：03(3222)1006(直通) FAX：03(3222)5749
URL：<http://www.skf.or.jp/kensyu/>

◆ 参加対象 私立短期大学の理事長・理事・学長・学科長・事務局長等

◆ 研究方法 基調講演、講演、事例発表、分科会

※申込について

締切日：平成30年10月26日(金)

申込方法：私学研修福祉会研修事業部ホームページ <http://www.skf.or.jp/kensyu/> から書式をダウンロードしてお申込みください。

運営委員・幹事

運営委員長	坂根康秀	香蘭女子短期大学	理事長・学長
運営副委員長	鈴木利定	群馬医療福祉大学短期大学部	理事長・学長
運営委員	石田憲久	青森中央短期大学	理事長
	大野博之	国際学院埼玉短期大学	理事長・学長
	片桐武司	中部学院大学短期大学部	理事長
	加藤映子	大阪女学院短期大学	学長
	中野正明	華頂短期大学	学長
	原田博史	岡山短期大学	理事長・学長
	福井一光	鎌倉女子大学短期大学部	理事長・学長
	森本晴生	新渡戸文化短期大学	学園長
	吉田幸滋	精華女子短期大学	理事長

(五十音順)

幹事	小松茂喜	日本私立短期大学協会	事務局長
	防村政彦	私学研修福祉会	事務局長

(順不同)
(敬称略)

アルカディア市ヶ谷(私学会館)案内図

所在地：〒102-0073 東京都千代田区九段北4丁目2番25号
TEL：03(3222)1006(直通)
JR・地下鉄(有楽町線・新宿線・南北線)市ヶ谷駅
(地下鉄の出口は1、A1エレベーター、A4のご利用が便利です。)



研究内容

会期：平成30年11月5日(月)
会場：私学会館(東京・市ヶ谷)

講師プロフィール

10：30～10：40 (10分)	開会挨拶	一般財団法人私学研修福祉会理事長 上智大学学長	曄道佳明
		研究会運営委員長 香蘭女子短期大学理事長・学長	坂根康秀
10：40～11：50 (70分)	基調講演	『私立短期大学における外部資金の導入の現状と 今後の方策について』	
	講師：	日本私立学校振興・共済事業団 私学経営情報センター長	菊池裕明
11：50～12：50	— 昼食・コーヒープレイク (60分) —		
12：50～14：00 (70分)	講演	(文部科学省関係者)	
14：00～14：10	— 休憩 (10分) —		
14：10～14：50 (40分)	事例発表1	『地域連携について』	
	講師：	聖和学園短期大学理事・学長	鳴海 渉
14：50～15：30 (40分)	事例発表2	『高等教育の将来構想と地方の短期大学 ～長崎短期大学の事例～ (仮)』	
	講師：	長崎短期大学学長	安部 恵美子
15：30～15：50	— 休憩・会場移動 (20分) —		
15：50～17：30 (100分)	分科会	『教育・研究充実のための外部資金の導入』	

基調講演

菊池裕明 (きくち ひろあき) 氏

<略歴>

昭和62年7月 日本私学振興財団入職、平成21年4月 文部科学省高等教育局私学部参事官付専門官、24年4月 日本私立学校振興・共済事業団経営支援室長、25年4月 同私学情報室長、28年4月 同補助金課長、29年4月 同私学経営情報センター長(現在に至る)

事例発表

鳴海 渉 (なるみ わたる) 氏

<略歴>

平成19年4月 仙台市太白区長、21年4月 聖和学園短期大学採用、23年4月 同副学長、同年10月 同理事、25年4月 同理事・学長(現在に至る)

安部 恵美子 (あべ えみこ) 氏

<略歴>

昭和53年4月 九州文化学園短期大学 助手、57年4月 同専任講師、59年4月 同助教授、60年4月 校名変更により長崎短期大学 助教授、平成7年4月 同教授(現在に至る)、16年4月 同副学長、18年4月 同学長(現在に至る)

<兼職>

平成27年3月 文部科学省中央教育審議会大学分科会 臨時委員、同初等中等教育分科会教員養成部会 臨時委員、同年12月 地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+) COC+事業推進協議会委員、28年5月 日本私立短期大学協会 常任理事、30年4月 長崎県男女共同参画審議会委員、文部科学省大学設置・学校法人審議会(大学設置分科会)委員 等

※研究会の最新の内容につきましては、当会ホームページにてご確認ください。

(敬称略)